

何問正解
できるかな？

平泉クイズ

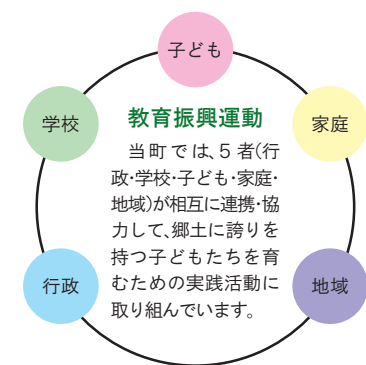
- Q1 中尊寺にあり、金箔で覆われた堂を何といいますか？
- Q2 四代泰衡の首桶から発見された種子から発芽し、開花した花の名前を何といいますか？
- Q3 金鶏山には、平泉を守るために何を埋めたとされていますか？
- Q4 京都の寺院をモデルとして、秀衡が建立した寺院を何といいますか？
- Q5 観自在王院は誰が建立したとされていますか？
- Q6 中尊寺を建立するに当たり清衡が書いた文章を何といいますか？
- Q7 清衡の発願で、金字、銀字を1行ごとに交書し、8年がかりで作成したお経を何といいますか？

(答えは下段にあります)

平泉学に取り組んだことで、子どもたちは歴史や文化を知る

将来を担う人材づくり

また平泉学では、参加体験型学習見たり、聴いたり、行事などに参加したりすること、知識思考型学習(資料などから平泉を知り、話し合い、知識を深めること)、発信行動型学習(他の地域で平泉を発信し行動すること)の3つの学習をサイクリ的に進めることで、より効率的な学習を目指しています。



【表1】学年別にテーマなどを定めた平泉学の系統

学習活動	学年	世界遺産学習のテーマ	地域学習のテーマ
ふれる/感じる	幼稚園 低学年	世界遺産の町を見て歩こう	地域を見て歩こう
ふれる/知る	中学年	世界遺産にふれ・知ろう	地域にふれ・知ろう
知る/考える	高学年	平泉の歴史を知ろう・考えよう	地域を知ろう・考えよう
学習活動	学年	平泉学のテーマ	
知る 見つめる 広げる	中学校	「過去を知る」～平泉の歴史と文化を学ぶ～ 「今を見つめる」～世界遺産になった平泉を見つめる～ 「未来に広げる」～日本の平泉から世界の平泉へ～	

地域に詳しい子どもたち
左に掲載している「平泉クイズ」は、平泉中学校1年生が挑戦する「平泉学検定」の問題の一部です。これは学校が独自に作った検定で、全て地元の歴史や文化に関する問題で構成されており、1年生全員が50点満点中45点以上の「1級」を目指します。実は大人よりも子どもたちの方が、地域の歴史や文化について詳しいのかもしれない。



毛越寺の歴史について勉強する平泉中の生徒たち

第1章 平泉への誇りと愛着を養う

ユネスコの世界遺産登録から今年で7年。町では平泉の素晴らしさを発信するため、地域全体で遺産の価値を共有するさまざまな活動を展開しています。

「平泉学」の取り組み

地域について詳しい子どもたちが多い背景は、町内にある町立保育所2園、町立幼稚園1園、小学校2校、中学校1校で取り組んでいる「平泉学」と名付けられた世界遺産学習にあります。世界遺産学習とは、世界遺産や地域遺産、伝統文化などを通して、それらを尊重する姿勢や地域を誇りに思う心情を養う学習のこと。地域を学ぶ授業は、世界遺産登録前にも行われていたが、2013年度に平泉学として、学年別にテーマや目標を決め、全ての保育所、幼稚園、小学校が一体となり「系統立てた学習」の実践に取り組みしました。(表1参照)

平泉学の歩み

- 2007年 生活科、総合的な学習の時間での「平泉学習・地域学習」が各校・各学年ごとに実践開始。
- 2010年 世界遺産学習の情報交換などを行うため「世界遺産学習連絡協議会」に参加。
- 2011年 「郷土・平泉学」の目標・カリキュラムを策定し、岩手県生活科・総合的な学習教育研究会一関大会で実践発表。
- 2013年 第4回世界遺産学習全国サミットに児童と教員を初めて派遣。学年別にテーマや目標を決めた「平泉学」を本格的にスタート。
- 2014～2015年 世界遺産学習全国サミットに小中学校の教員を派遣。
- 2016年 第7回世界遺産学習全国サミットを当町で開催。児童生徒による実践発表を行う。

【平泉クイズの答え】

- ▷ Q1 金色堂 ▷ Q2 中尊寺ハス ▷ Q3 黄金の鶏
- ▷ Q4 無量光院 ▷ Q5 基衡の妻 ▷ Q6 中尊寺建立供養願文 ▷ Q7 紺紙金銀字交書一切経

【特集】知れば知るほど好きになる

あなたは地域の歴史や文化を知っていますか？
町では、平泉の世界遺産登録を契機に町民の「郷土愛」を育むことを目的とした地域について学習する取り組みを全世代で進めています。平泉だからこその学習とは。今月号では、そんな気になる町の取り組みについて紹介します。

2011年6月、フランスのパリで開催されたユネスコ世界遺産委員会において「平泉の文化遺産」が世界遺産に登録されました。

- 資産名 「平泉一仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学遺跡群一」
- 構成資産
▷ 中尊寺 ▷ 毛越寺 ▷ 観自在王院跡 ▷ 無量光院跡 ▷ 金鶏山



(写真)世界文化遺産の構成資産である「観自在王院跡」